

平石中央小だより

No. 10 令和7年3月7日

校長 高田 玄

合言葉：なかよく かしく たくましく



平央小ホームページも併せてご覧ください。

1年間の成長

歴史と伝統のある平石中央小学校にとって、今年度は「創立 150 周年記念式典」や「LRT を利用した通学区域弾力化」の開始など、新たなステージが始まった1年でした。それは、150 周年記念スローガンである「地域と共に 150 年 平央小のかがやく光 未来へ!!」の始まりに相応しいスタートであったと思います。

このような中、子供たちは持ち味である素直さを基に、この1年で大きく成長しました。ブロック別に考えますと、低学年は学級集団としてのまとまりが出るとともに、友達のことを考えられるようになってきました。中学年はより集団として高みを目指すとともに、自分たちで問題を解決する場面が多くなってきました。高学年は宿泊学習や日々の学習活動を通して友達や下級生との絆を更に深めたほか、学校を中心として多くの場面で経験を積み、たくましくなってきたと感じています。

これも保護者や地域の皆さまのご理解、ご協力があるからこそ、子供たちは安心して学校生活を送り、教職員も全力で子供たちの教育に臨むことができたことが大きな要因であると思っています。

この1年の温かなご支援に、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。



6年生を送る会 (2/26)

児童会主催「6年生を送る会」を実施しました。この1年、6年生は創立 150 周年記念式典をはじめ、入学式や運動会などの学校行事をしっかりと支えただけでなく、下級生の面倒をよく見てくれました。1～5年生も「6年生に楽しんでもらおう」という気持ちを持って会に参加していました。6年生、ありがとうございました。



たべもの
一年 前田 逢心

ブルブル
かりかり
すうすう
とろとろ
パリパリ
つるつる

とうふ
てんぷら
すうぶ
チーズ
のり
うどん



たべもの
二年 岩戸 聖理果

ころころ
ぽりぽり
しゃきしゃき
ほかほか
ぷりぷり
かりかり
こりこり
ぷるぷる

もも
たぐあん
きなし
おでん
こんにゃく
てんぷら
こうめ
ぶどう



春の桜
三年 菊池 咲良

春の思い出 花びらゆれる
ひらひら空を泳ぐよう
朝日がのぼる 光の中に
夕日がしずんで きれいな絶景
夕日と桜の合体だ
夕日がしずむ しずかな夜
夜の月 しずかな桜の花びら
夢の桜



ひぐらし
四年 外山 惇

ひぐらし
カナカナ鳴いている
そんなに
鳴かなくても
聞こえる
愛の歌



うれしい出来事
五年 中田 光毅

へとへとと 家に帰ると お父さん
新しい紙へいくれて 元気いっぱい
学校で勉強や運動を頑張ってへと
へとに疲れて家へ帰った日に、お父
さんがしわもなくきれいなお札をく
れました。新しく発行された紙へい
だったので僕はとっても嬉しくなり
ました。そのお金は今でも大事にし
まっています。



空の中
六年 宇塚 未菜

毎日違う、朝の空 場所も形も変化して
雲はだんだん消えていく
毎日違う、夜の空
場所も光も変化して、星はいつしか消え
ていく
毎日変わる、空の中。 地球を一周した
頃に
また同じ雲に出会えるかも
一度は消えても、また現れる
無限に続く 空の中で



栃木県へき地複式分校教育研究会（県内の小学校 40 数校で構成）が発行している
詩集「山びこ」に、本校の子供たちの作品が掲載されましたので紹介します。